

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成30年02月08日

計画の名称	J R能登川駅周辺地域の防災・安全の向上とターミナル機能の強化 (防災・安全)												
計画の期間	平成28年度 ~ 平成32年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	東近江市, 滋賀県												
計画の目標	<p>J R能登川駅の東西を結ぶ街路および駅へのアクセス道路を整備することにより、緊急輸送路の確保と通行車両の分散化および緊急車両の到着時間の短縮を図る。</p> <p>また、都市計画決定済みのJR能登川駅東口の駅前広場およびアクセス道路を整備することにより、JR能登川駅東側市街地の防災性・安全性の向上と駅への交通アクセスの適切な確保を図る。</p> <p>これにより駅周辺市街の安全で安心なまちづくりを進める。</p>												
全体事業費 (百万円)	合計 (A + B + C + D)	3,146	A	3,092	B	10	C	44	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	1.39	%

番号	計画の成果目標 (定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H30末	H32末
1	能登川消防署からJ R能登川駅東口市街地への緊急車到着平均時間を幹線道路整備前 (平成23年度) と比較して40秒短縮する。 能登川消防署からJ R能登川駅東口市街地への緊急車両の到着時間を測定し平均する。	0秒	0秒	-40秒
2	JR能登川駅東口のアクセス安全性・利便性を高めることにより、同駅の乗降客数の減少を阻止する。(人口減少の中で、将来的に鉄道利用者数を維持する。) J R能登川駅の年平均乗客数を計測する。(人/日)	6955人	6955人	6955人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	○	連携中枢都市圏を含む	-
東近江市国土強靱化地域計画に基づき実施される要素事業：A01-001~A01-003		東近江市定住自立圏共生ビジョンに基づき実施される要素事業：A01-001~A01-003						

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	H32			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	街路	一般	東近江市	直接	-	S街路	改築	(都) 中学校線 垣見工区	鉄道交差隧道改良 L=0.22km	東近江市	■					315	-	
	A01-002	街路	一般	東近江市	直接	-	S街路	改築	東口駅前広場	駅前広場整備A=3,222㎡	東近江市				■	■	1,096	-	
	A01-003	街路	一般	東近江市	直接	-	S街路	改築	(都) J R 東口線	道路改良 L=0.47km	東近江市				■	■	1,509	-	
	A01-004	道路	一般	東近江市	直接	-	市町村道	改築	市道猪子2号線	道路改良 L=0.12km	東近江市				■	■	26	-	
	A01-005	道路	一般	東近江市	直接	-	市町村道	改築	(仮称)本町7号線	道路改良 L=0.1km	東近江市				■	■	71	-	
	A01-006	道路	一般	東近江市	直接	-	市町村道	改築	市道本町1号線	道路改良 L=0.2km	東近江市				■	■	24	-	
	A01-007	道路	一般	東近江市	直接	-	市町村道	改築	市道山路・本町線	道路改良 L=0.2km	東近江市					■	24	-	

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							H28	H29	H30	H31	H32			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-008	道路	一般	東近江市	直接	-	市町村	改築	市道本町5号線	道路改良 L=0.17km	東近江市					■	27	-	
											小計						3,092		
											合計						3,092		

B 関連社会資本整備事業																			
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							H28	H29	H30	H31	H32			
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																	
道路事業	B01-001	街路	一般	滋賀県	直接	-	-	施設整 備	信号機設置	1箇所・4基	東近江市					■	10	-	
		(都) J R東口線整備にあわせて、主要交差点に信号機を設置することにより、交通の円滑化と安全性確保を図る。																	
											小計						10		
											合計						10		

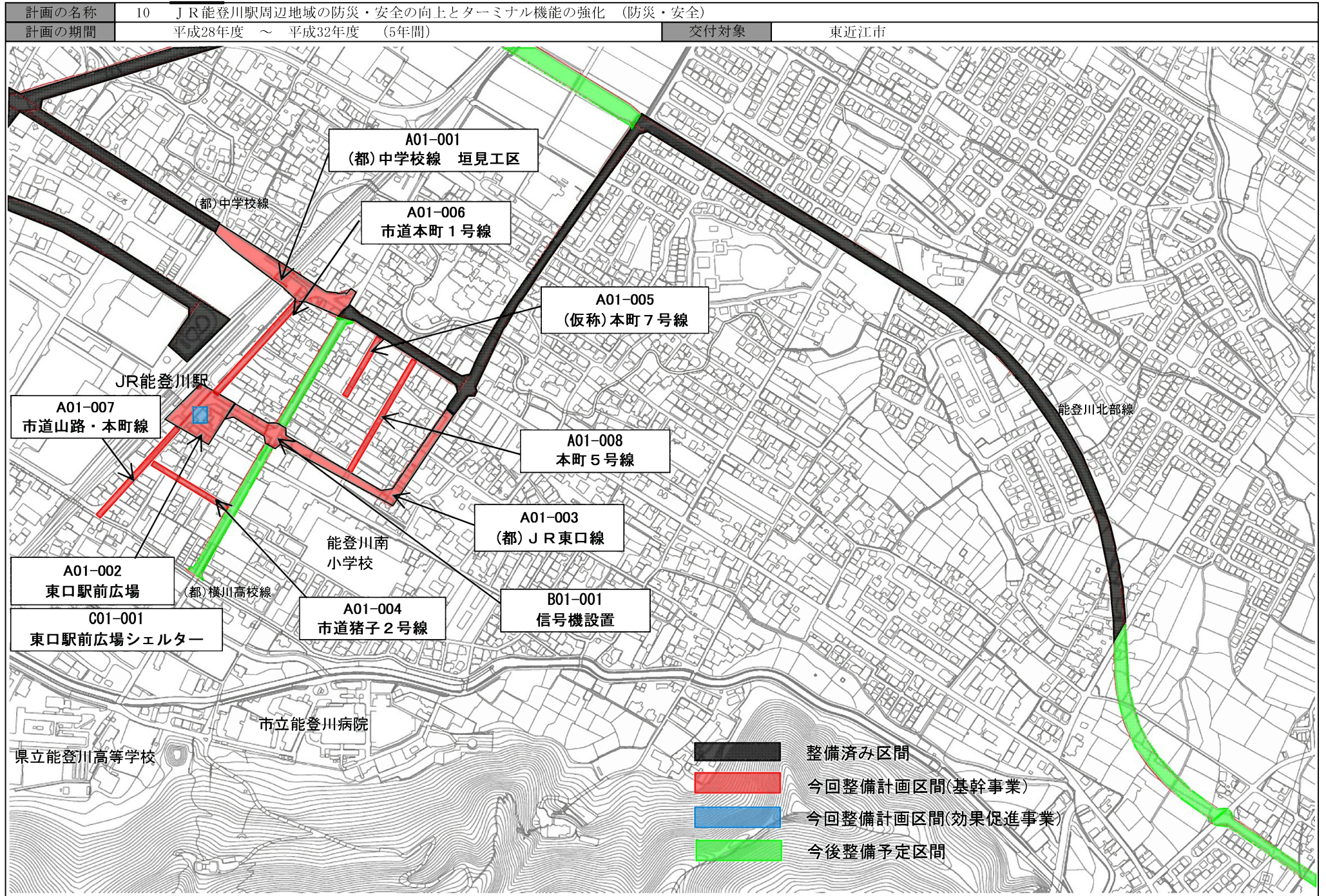
C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							H28	H29	H30	H31	H32			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	C01-001	街路	一般	東近江市	直接	-	-	施設整備	東口駅前広場シェルター	シェルター設置 L=0.064km	東近江市					■	44	-	
東口駅前広場整備の整備にあわせて、バス・タクシーの乗降シェルターを確保することにより、駅前広場の利便性・安全性の向上を図る。																			
											小計						44		
											合計						44		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28				
配分額 (a)	175				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	175				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	175				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考図面)



事前評価チェックシート

計画の名称： J R能登川駅周辺地域の防災・安全の向上とターミナル機能の強化（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①上位計画との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ②計画の目標が「街路事業」として適切なものとなっている。	○
I. 目標の妥当性 ③数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 ④地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ①事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。（基幹事業）	○
II. 計画の効果・効率性 ①事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。（効果促進事業）	○
II. 計画の効果・効率性 ②目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ⑤ハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 ⑥事業の効果（1）十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ⑥事業の効果（2）事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 ①計画の具体性など、事業熟度が十分である。	○
III. 計画の実現可能性 ②継続的な事業の展開が見込まれる。	○